

【その他】 9/1 は防災の日 ペットの災害、迷子時対策は大丈夫？

マイクロチップ装着普及率は1%以下

＜犬種別＞

順位	犬種名	普及率
1	セントバーナード	1.58%
2	ジャーマン・シェパード	0.89%
3	バセンジー	0.70%
4	ボーダー・コリー	0.39%
5	ダルメシアン	0.36%

＜計算方法＞マイクロチップ装着頭数／犬種別加入頭数(100頭以上の犬に限定)×100

＜県別＞

順位	県名	普及率
1	兵庫県	0.20%
2	東京都	0.13%
3	静岡県	0.11%
4	大阪府	0.07%
5	神奈川県	0.06%

＜計算方法＞マイクロチップ装着頭数／県別加入頭数×100

＜対象＞ 健保加入どうぶつ約 22 万頭

＜マイクロチップ装着のメリット＞

- 1.迷子になっても発見されたどうぶつの身元がすぐに確実に確認できる。
- 2.災害時の動物救護活動の円滑化が図れる。

健保加入どうぶつ約 22 万頭を対象にマイクロチップの装着普及率調査を行ったところ、犬のマイクロチップ装着普及率は **0.07%**（猫：0.08%、フェレット：1.0%）という結果になった。犬種別普及率では、大型犬に高い傾向が見られ、県別普及率では、大都市圏に高い傾向が見られた。兵庫県の普及率が高いのは、阪神淡路大震災で防災に対する意識が高まった影響と考えられる。